

## 全国近代化遺産活用連絡協議会 春日井大会の開催 ～近代化遺産を次世代に繋ぎます～

### 1 目 的

近代化遺産とは、幕末から第二次世界大戦期までの間に、近代的手法によって建設され、我が国の近代化に貢献した産業、交通、土木に関する遺産のことです。

本市の貴重な地域資源である愛岐トンネル群をはじめ、全国に残る近代化遺産の意義や次世代への継承の課題と展望を考えるため、フォーラムが本市で初開催されます。

(主催：全国近代化遺産活用連絡協議会 共催：春日井市)

### 2 スケジュール ※(1)、(2)は市民の参加可

#### (1) フォーラムPart I

- ア テーマ 「近代化遺産を紡ぐ」
- イ 基調講演 中川武（博物館明治村中川館長 早稲田大学名誉教授）
- ウ 日時 令和6年7月24日（水）午後1時30分～5時
- エ 場所 文化フォーラム春日井

#### (2) フォーラムPart II

- ア テーマ 次世代に繋ぐ手法ー保存・活用の手法
- イ 事例報告 群馬県富岡市、日本放送協会等
- ウ 日時 令和6年7月25日（木）  
午前9時～午前11時30分
- エ 場所 ホテルプラザ勝川



愛岐トンネル群

#### (3) 現地視察 I

- ア 日時 令和6年7月25日（木）午前11時50分～午後5時30分
- イ 場所 愛岐トンネル群、神屋地下堰堤、市之倉さかづき美術館、多治見修道院

#### (4) 現地視察 II

- ア 日時 令和6年7月26日（金）午前8時30分～午後0時30分
- イ 場所 鍋屋上野浄水場、トヨタ博物館

### 3 全国近代化遺産活用連絡協議会

近代化遺産の保存・活用を図り、地域資源を活かした新たな文化的な観光の創出に資することを目的として、平成9年に設立された任意団体です。現在51市町の会員（県内では豊田市）、47都道府県の特別会員、18の賛助団体、6の協力会員で構成されています。

（事務局は舞鶴市。）NPO法人愛岐トンネル群再生保存委員会も会員で、本市は令和6年6月に正式に加入する予定です。

### 4 予算額

全国大会開催地負担金 40万円、協議会年会費 2万円